

Aグループ			
テーマ	①安心して暮らせる高岡にするには	②魅力ある高岡の観光と交通とは	③自由意見交換
市民からの意見 (原文ママ)	・子どもの頃から町内でコミュニケーションが取れるイベント ・子どもが外で遊べる、一人でも外で行動できる ・小さい頃から女の子が集団のリーダーになれる ・誰でも参加できるイベント、祭り、地域の結束力 ・人々の交流、コミュニケーションの推進 ・町の中に歩いて行けるスーパーが必要 ・ひとり暮らしをしない、させない ・電気や水といったライフラインが安定供給されていること ・三世代、四世代で暮らしている住宅に優遇策を ・お年寄りが移動しやすい環境 ・経済的負担が少ない ・仕事を失ったとき復活できる仕組み ・空き家、空き地を少なくするための都市計画 ・空き家対策 ・放置車両の撤去に関する法整備 ・風通しの良いまちづくり ・会話のあるまちづくり ・旧町をもっと住みやすくしてほしい ・千保川が鮭、鮎などが泳いでいる川にしてほしい ・市民病院の産科復活 ・古城公園をきれいにする ・戦争がない、争いごとがない	・日本全国の銅像がほとんど高岡製 ・藤子・F・不二雄生誕 90 周年 ・まつもと泉なもり ・Youtuber（はじめしゃちょー、亀ちゃん） ・新高岡駅へのアクセスをよくしてほしい ・乗ることが目的ではなく、目的のために万葉線や氷見線に乗る ・あいの風とやま鉄道の増便（高岡駅のハブ化） ・万葉線を金屋町まで延伸 ・伝統産業の PR ・伝統産業、観光地、食文化などの魅力を SNS で発信 ・冬の観光を否定的に捉える必要ない（冬の移動力ある） ・高岡独特の料理（昆布𩺰、かぶら寿司、べっこう、竹の子味噌煮、かまぼこ、昆布巻） ・海鮮丼、かに ・BuriKaigi ならぬ KaniKaigi ・高岡に誇りをもつ ・高尚なモノばかりに目を向けるのではなく、下世話なモノにも目を向ける	・市営住宅に冷房が一つしかなく、コロナ対策ができないため、条例等を見直してほしい ・企業の上司などにも障がい者への理解を ・木津や博労にスーパー ・自動運転の時代が待ち遠しい

Bグループ			
テーマ	①安心して暮らせる高岡にするには	②魅力ある高岡の観光と交通とは	③自由意見交換
市民からの意見 (原文ママ)	・校内フリースクール ・インクルーシブ教育 ・子どもたちにも障がいへの理解を（理解が少なく、不登校になるケースがある） ・教室サポーター ・子どもたちのシチズンシップ ・先人たちから学びを得る教育 ・早い段階から正しい歴史認識をもつ ・子どもたちへの振り切った教育投資 ・ベビーファースト運動（子育てに関わる全ての人に優しい社会づくり） ・災害の際の情報伝達のスピード感 ・避難所の心理的な安全性確保 ・災害ボランティアを運動部に依頼 ・防災士の役割を広げていく（地区に偏りがある） ・火災や犯罪がない ・子どもたちが安心して登下校できる ・日常的に孤独・孤立状態にある方々を支えていくため地域コミュニティを強化 ・隣近所で顔が見える付き合い ・地域の中で、隣近所や老若男女を問わず、何でも話せる環境をつくる ・障がい者や高齢者が地域で豊かに過ごし、活動できる場所の充実 ・障がい者でも参加できる防災訓練 ・バスが少なくなったので、障がい者の行動範囲が狭くなった ・感覚過敏の子どもでもスーパーで買い物ができるように ・イオンの中が地場産テナントで埋め尽くされる ・本社誘致・優遇	・スポーツコアの強化 ・イベント誘致 ・ドームでライブ ・古城公園でのスパルタンレース（お堀を登る） ・高付加価値旅行者誘客のための体験サービス（国宝貸し切りなど） ・スタートアップから発展・成長させる伴走支援を実施し、産業観光化へ ・国宝瑞龍寺、勝興寺を巡るツアー（御朱印手ぬぐい） ・国宝、大仏、重伝建など高岡ならではのものを最大限に活かす ・国宝だけでなく周辺一帯を総合的に整備する ・若者の遊ぶ場が少ない ・まちなかの駐車場が狭すぎる ・障がい者がウイング・ウイング高岡の駐車場を利用しにくい ・やっぱり「食」！分かりやすい食べ物 ・新高岡駅周辺にグルメなど目玉となる施設があるといい（予算が必要のため難しい） ・車がなくても楽しめる高岡をつくる ・新高岡駅からの移動手段（レンタカーもあるが、駐車場は？） ・新高岡駅から瑞龍寺までの道が分かりにくい ・あいの風とやま鉄道、城端線、氷見線などを巻き込んだ観光の場 ・射水市との公共交通連携強化 ・鉄軌道と見どころをつなぐ（店、人、二次交通） ・点と点をむすぶ交通（自転車、Uber） ・交通弱者に対する対応	・高岡巢鴨化計画 ・古城公園の整備 ・古城公園のSLが大井川鐵道に ・高岡に引っ越す ・昔の賑わい ・「祭り」の見せ方が下手、SNSに頼りすぎ（終わった後に知ることが多い） ・市公式LINEはうまく使っている

Cグループ			
テーマ	①安心して暮らせる高岡にするには	②魅力ある高岡の観光と交通とは	③自由意見交換
市民からの意見 (原文ママ)	・ 気兼ねなく子どもを預けることができる託児所 ・ 一時預かり専門託児所（リフレッシュ保育） ・ このまちで産み育てたいというまちづくり ・ 多機能型子育て支援施設 ・ 小学校から英語教育を充実させる ・ 保育士、学童、教育関係者、介護を支える人材の確保（非課税にするなど、市でも考えるべき） ・ 市民、民間からのまちづくり ・ 若者が楽しめるまちづくり ・ 学生の意見を取り入れるまちづくり ・ 誰もが「助けて」といえる環境、地域づくり ・ 生活の困りごとを受け止める体制 ・ 地域レベルで助け合える環境づくり（ボランティアセンター） ・ 各町内で年齢付きの名簿を作成 ・ 地域で防災訓練、町内活動（仲良し活動） ・ 各町内でお年寄りを大切にする ・ ひとり暮らし高齢者との関係を密に ・ 空き家が多くて心配、空き家の有効活用が必要 ・ 所々に防犯カメラを設置 ・ 買い物に困っている人が多い（ニーズに合ったものを提供できているか？） ・ 電車が5分以内にくるように ・ 市民性を開放的に	・ 訪日外国人観光客をターゲットにした観光（クレジット会社などのコンシェルジュに魅力的なコンテンツを売り込む） ・ 上海と東京は似ているため、上海の観光客は東京には行かない、都会にないような、このまちに来たからこそ感じられる観光が必要 ・ インフルエンサーなど情報発信のプロを活かす ・ 市民一人ひとりが観光大使 ・ この町いいよ！と言える市民を増やす ・ より郷土愛を育む教育 ・ 人にフューチャーした観光 ・ 広域圏での観光のあり方 ・ 高岡市だけで考えず、近隣市を含めた観光ルート ・ 知る人ぞ知るまちからの脱却 ・ 高岡で泊まれるようにする ・ 高岡古城公園の整備（市民の憩いの場に） ・ 高岡の食は何か？ ・ ライドシェア ・ 観光にこだわらない ・ 新幹線などの電車にキャラクターを設置 ・ ドラえもん	・ 高岡の町って何？（イオンのイメージしかない） ・ 住宅問題 ・ 防犯問題 ・ 議会報告は月1回でタイムリーなテーマを ・ 議会報告は月2回、データや資料が欲しい ・ 議会報告のあり方を考えてほしい、もっと聞いている側の気持ちを考えてほしい（データ、数値、写真などの提示） ・ 違う形での議会報告 ・ 委員会要旨にQRコードをのせる

Dグループ			
テーマ	①安心して暮らせる高岡にするには	②魅力ある高岡の観光と交通とは	③自由意見交換
市民からの意見 (原文ママ)	・ 男性も女性も平等に ・ 住民の人権意識が重要、そのために子どもたちの教育が大切 ・ 何より子どもたちが安心して暮らせるように（子どもが幸せなら、大人も幸せでなければならない） ・ 子どもの遊び場を増やす ・ 子育て世代に優しいまちづくり ・ 保育人員の充実 ・ 災害ボランティアが活動しやすい体制づくり ・ 災害時の知識、情報の共有 ・ 防災講座を開催し、地域の意識を高める ・ 自然豊かな地域で動物が人間をおびやかしている ・ 地域福祉、見守りの充実 ・ 地域の絆を深める交流の推進 ・ 地域で生活している住民の相互連携 ・ 地域のつながりを深めていく ・ 駅前シャッター街の有効活用 ・ 空き家などの活用 ・ 空き家が多くなり、若者が都市に集中する ・ 若者の市外、県外への流出を防ぐ ・ 働く環境を整備 ・ 買い物のための高齢者の交通手段の確保が難しい ・ 市民の足である「コミュニティバス」の復活 ・ 公共交通の充実	・ 高岡駅と新高岡駅を合併（←物理的に無理なので、特急サンダーバードを高岡、富山まで延伸） ・ 新高岡駅を中心とした交通網の連携 ・ 新高岡駅のアクセス向上 ・ 観光客に分かりやすい公共交通、乗り場チケットの購入 ・ 中心市街地の活性化 ・ 外国人観光客の誘致 ・ 広域での旅行パッケージ ・ 呉西6市が連携した誘客 ・ 瑞龍寺と勝興寺の2つの国宝をPR ・ 国宝の観光客誘致にもっと力を入れる ・ おもてなしの心を持った接客、観光ボランティアガイドの充実 ・ まちの魅力を発信するため、テレビ、映画、ドラマの誘致 ・ イベントやインフルエンサーの誘致 ・ 高岡の魅力の伝え方？こんなに魅力あるまちなのに ・ 高岡の魅力に高岡市民が誇りを持つ ・ 宿泊施設が安い ・ 高岡の食をPR、食から魅力につなげる ・ 水、かぶらずし、昆布、酒、発酵、おりん、枯れた木、景色	模造紙に記入なし

Eグループ			
テーマ	①安心して暮らせる高岡にするには	②魅力ある高岡の観光と交通とは	③自由意見交換
市民からの意見 (原文ママ)	・ 自然災害に強いまちづくり ・ 安全な堤防 ・ 防災、避難場所がもっと身近に（中滑川複合施設メリカのような施設） ・ 市民病院で赤ちゃんが産めるように ・ 近くに医療機関が揃っている ・ 楽しく話し合える場づくり ・ お話聞きに行く楽しい人 ・ 校下の広域化、小中スクールバスの運行 ・ 学童保育の充実 ・ 子どもの不登校 ・ 外国人児童生徒への支援 ・ 母親への心理講座 ・ 女性の自殺が全国一位 ・ 自殺防止、ゲートキーパー ・ 空き家対策 ・ 安価な長屋 ・ 高岡には婚活の拠点がない ・ 雇用情報の紹介 ・ 県民性勉強会	・ 伝統工芸の製作体験 ・ Youtube やInstagramでの情報発信 ・ 瑞龍寺や勝興寺の歴史ストーリーを発信 ・ インバウンドへの対応 ・ おもてなしの心を持つ ・ 特別観光地域をつくる ・ 新幹線内に高岡車両を（設備、自慢の写真） ・ 海から見える冬の立山 ・ 藤子・F・不二雄のふるさと ・ 万葉に振り切る ・ 万葉朗唱の会の工夫を「映え」 ・ アートで寺を奇抜に ・ 駅前のワクワク、統一感 ・ 獅子舞と何かのコラボ、獅子舞バトル ・ 食—食器—酒—料理 ・ 宿泊施設が不足	模造紙に記入なし

Fグループ			
テーマ	①安心して暮らせる高岡にするには	②魅力ある高岡の観光と交通とは	③自由意見交換
市民からの意見 (原文ママ)	・学童保育が充実している ・学童保育について校舎を活用できないのか ・子どもが少なくなり、校区で義務教育がだんだん成り立たなくなっている ・何かあったときに相談できる窓口が明確にあればよい ・どのようなことでも相談できる人（安心） ・要望等をどこに言えばよいのか分からない ・意見を言える仕組みがあればよい ・正しい情報を正しく取得できる仕組み ・校区には接骨院が3つあるが、医院と呼べるところがない ・高齢者が4割以上になり、老人だからと言ってられない ・高齢者でも働くところがあればよい ・高齢者がもっと外に出ていけるように ・ゴミ収集について足腰が悪い人への対処を考えてほしい ・公民館をコミュニティセンター化できないか ・政治家は空気を読む力が大事 ・人に厳しく自分に甘く（フォートウェーンの旅費の問題）	・新高岡駅に全ての新幹線がとまるように ・新高岡駅から各エリアへの動線を ・車がないと自由に動けない、つながっていない ・観光地をつくる前に、周辺整備を ・観光地周辺の交通整備（駐車場整備し、観光客の安全確保） ・高岡だけでなく、近くのエリアと合わせた面で捉える ・各地区の自慢できるところをもっと出していけばよい ・国宝のPRのために色々と企画を考える必要があるのでは ・国宝が2つもあるが、氷見や和倉に宿泊するため、お金が落ちない ・古城公園の駐車場は無料であることをPR ・高岡の泥臭いところも紹介する（紹介の仕方、話の進め方を変える） ・観光地ごとにPRをやってもらえる人は ・コンセプトを明確にしたPRが必要 ・ターゲットを明確に！オールターゲットでなくてもよい ・魅力はそれぞれでとらえ方が違うが、誰にとって？を明確にした施策を ・歩けるまちに ・大手のスーパーからの買い物用の車の増便は、新しく便を出せるようにPRは	模造紙に記入なし

Gグループ			
テーマ	①安心して暮らせる高岡にするには	②魅力ある高岡の観光と交通とは	③自由意見交換
市民からの意見 (原文ママ)	・ 企業、働く場所の確保 ・ 行政サービスの見える化 ・ 市民の意見を言える、聞いてもらえる ・ 話を聞いてくれる人、場 ・ 気楽に集まれる場所がある ・ 皆が楽しむ地域 ・ 地域のつながり、絆 ・ 地域の原点回帰 ・ 老若男女楽しい地域 ・ 車がなくても移動できる ・ 税金が安い ・ 水害が少ない ・ 空き家、除草対策 ・ 空き家の有効活用 ・ 農地の有効保全 ・ 除雪が遅い	・ 高岡の美味しいグルメをつくる ・ 高岡ならではのB級グルメコンテスト ・ 簡単に寄れる美味しい店を増やす ・ 人と人をつなぐ ・ 高岡の日常を体験できるイベント ・ 高岡で楽しめる大きなイベント ・ 人・味・空間を楽しむイベント ・ セカイホテル ・ コト消費 ・ リピート客を増やす ・ 民泊を増やす、民泊関係人口を増やす ・ 宿泊施設の充実、民泊ボランティアの養 ・ 駐車場の大型化、道路整備 ・ 点在する観光地をつなげる交通 ・ 交通機関に共通利用可能なカード、スマホ決済	・ 女性の活躍の場を増やすべき（自治会役員、議員など）、そのために働きやすい環境づくりを ・ 子育てや仕事など楽しく活動する ・ 企業誘致に取り組むべき（射水市は勢力的に取り組んでいる） ・ 高岡は射水に追い抜かされる恐れがある ・ 世話する人がいないため老人会や婦人会が消滅 ・ 地域コーディネーターを養成しては（市で何とかできないか） ・ 小規模多機能自治